

神戸・阪神

明石

三田

大衆

福利厚生充実で人材募集

吉岡興業「腸活」やペット忌引

機械工員商社の「吉岡興業」(神戸市兵庫区吉岡洋明社長)が、いっそう変わった福利厚生メニューを取り入れている。12日にはこうじの専門家招いて社員への「腸活」の講座を開催した。

同社は1951年創業で社員38人。若い人

材の獲得に苦労したことから、2005年から若者視点の福利厚生に力を入れ始めた。抜け毛対策の補助(月額最大7590円)やカフトミシの幼虫までも対象にしたペット忌引(最大5日間)など、他社ではみられない福利厚生メニュー

を創設。その結果、求人サイトでの応募が増え、取り組みの開始以降、新たに20代の社員5人が加わった。

この日は健康食品メーカー「玄米酵素」で食育セミナーを担当する和田幸大さん(35)が、腸内環境の重要性と日本人の腸に合った食物について講義。参加した社員も米こうじでのしよめこうじに挑戦した。



塩こうじでのしよめこうじ作り講座の様子。こうじを使った弁当も振る舞われた

＝神戸市兵庫区で

2月に入社した入江仁翔さん(23)は「従業員を大事にしてくれる会社と感じて転職してきた。面白い福利厚生が多く、人と話せるきっかけにもなっている。すごくありがたいと話していた。

【相生腸

人間軽蔑の時代に